

(別紙 1)

令和 3 年度～令和 7 年度 社会福祉法人葵寮 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

単位：千円

法人名	社会福祉法人 葵寮	法人番号	7080005000056					
法人代表者氏名	斯 波 幹 和							
法人の主たる所在地	静岡市葵区与一六丁目 17 番 3 号							
連絡先	054-255-0765							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	該当なし							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 3 年 5 月 21 日							
評議員会の承認年月日	令和 3 年 6 月 21 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和 2 年度 末現在)	1 か年度目 (令和 3 年度 末現在)	2 か年度目 (令和 4 年度 末現在)	3 か年度目 (令和 5 年度 末現在)	4 か年度目 (令和 6 年度 末現在)	5 か年度目 (令和 7 年度 末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	273, 220	224, 620	202, 120	190, 295	178, 037	0		0
うち社会福祉充実 事業費(単位:千円)		▲48, 600	▲22, 500	▲11, 825	▲12, 258	▲178, 037	▲273, 220	
本計画の対象期間	令和 3 年 7 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	事業用建物の修繕	社会福祉事業	既存	利用者居住環境の改善	有	45,100
	職員の増加	社会福祉事業	新規	直接処遇職員を1名増加する	無	3,500
	事業用建物の建築	社会福祉事業	既存	松富あおいの家の建替え	有	0
	小計					
2 か年度目	事業用建物の修繕	社会福祉事業	既存	利用者居住環境の改善	有	19,000
	職員の増加	社会福祉事業	新規	直接処遇職員を1名増加する	無	3,500
	事業用建物の建築	社会福祉事業	既存	松富あおいの家の建替え	有	0
	小計					
3 か年度目	事業用建物の修繕	社会福祉事業	既存	利用者居住環境の改善	有	5,000
	職員の増加	社会福祉事業	新規	直接処遇職員を1名増加する	無	3,500
	事業用建物の建築	社会福祉事業	既存	松富あおいの家の建替え	有	3,325
	小計					
4 か年度目	事業用建物の修繕	社会福祉事業	既存	利用者居住環境の改善	有	1,000
	職員の増加	社会福祉事業	新規	直接処遇職員を1名増加する	無	3,500
	事業用建物の建築	社会福祉事業	既存	松富あおいの家の建替え	有	7,758
	小計					
5 か年度目	事業用建物の修繕	社会福祉事業	既存	利用者居住環境の改善	有	1,000
	職員の増加	社会福祉事業	新規	直接処遇職員を1名増加する	無	3,500
	事業用建物の建築	社会福祉事業	既存	松富あおいの家の建替え	有	173,621
	小計					
合計						273,304

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	1) 事業用建物の修繕（既存建物の修繕や改善） 救護施設が2007年築であり、建物や設備の老朽化が進んでいるため、大規模修繕を行う。修繕の方針は、安全性や利便性等の利用者住環境の向上を図ることとする。 2) 職員の増加 精神・知的・身体障害を有する利用者の増加を踏まえ、健康管理や服薬管理などの充実を図る必要があるため、直接処遇職員（非常勤1名）を増員し、利用者支援体制強化に取り組むこととした。 3) 事業用建物の建築（既存別棟松富あおいの家建替え） 居宅生活訓練事業や通所事業、利用者の内職事業用建物（松富あおいの家）の老朽化に伴う建替えを行い、適切な事業実施と生活困窮者相談室や地域開放スペースを新たに設けることで事業の充実に取り組むこととした。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
事業用建物の修繕	計画の実施期間における事業費合計	45,100	19,000	5,000	1,000	1,000	71,100	
	財源構成	社会福祉充実 残額	45,100	19,000	5,000	1,000	1,000	71,100
		補助金	0	0	0	0	0	0
		借入金	0	0	0	0	0	0
		事業収益	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員の増加	計画の実施期間における事業費合計	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500	
	財源構成	社会福祉充実 残額	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500
		補助金	0	0	0	0	0	0
		借入金	0	0	0	0	0	0
		事業収益	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
事業用建物の建築	計画の実施期間における事業費合計	0	0	3,325	7,758	173,621	184,704	
	財源構成	社会福祉充実 残額	0	0	3,325	7,758	173,537	184,620
		補助金	0	0	0	0	0	0
		借入金	0	0	0	0	0	0
		事業収益	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	84	84

※本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	事業用建物の修繕		
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者		
想定される対象者数	80名		
事業の実施地域	-		
事業の実施時期	令和3年7月1日～令和8年3月31日		
事業内容	既存救護施設建物の修繕を行うことにより利用者居住環境の充実整備を行う。		
事業の実施スケジュール	1か年度目	フローリング修繕	12,000 千円
		壁紙修繕	15,000 千円
		居室空調の取替	1,000 千円
		居室照明等 LED 化	3,000 千円
		大型洗濯機・乾燥機交換	4,300 千円
		玄関自動ドア交換	1,000 千円
		居室 TV 台設置	6,000 千円
		野外ごみ箱設置	1,000 千円
		厨房機器取替	1,800 千円
	2か年度目	食堂机・椅子買替	5,000 千円
居室空調の取替		1,000 千円	
給湯器交換		5,000 千円	
建具の修繕		8,000 千円	
3か年度目	コージェネ交換	4,000 千円	
	居室空調の取替	1,000 千円	
4か年度目	居室空調の取替	1,000 千円	
5か年度目	居室空調の取替	1,000 千円	
事業費積算	上記のとおり		
(概算)	合計	71,100 千円	
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし		

事業名	職員の増加	
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者	
想定される対象者数	80 名	
事業の実施地域	-	
事業の実施時期	令和 3 年 7 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	
事業内容	利用者直接処遇職員を増加することにより、対応力等を向上させる。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	直接処遇職員 1 名増加 3,500 千円
	2 か年度目	直接処遇職員 1 名増加 3,500 千円
	3 か年度目	直接処遇職員 1 名増加 3,500 千円
	4 か年度目	直接処遇職員 1 名増加 3,500 千円
	5 か年度目	直接処遇職員 1 名増加 3,500 千円
事業費積算	上記のとおり	
(概算)	合計	17,500 千円
地域協議会等の意見と その反映状況	該当なし	

事業名	事業用建物の建築（既存別棟松富あおいの家建替え）		
主な対象者	救護施設 葵寮 利用者		
想定される対象者数	80 名		
事業の実施地域	-		
事業の実施時期	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日		
事業内容	松富あおいの家の建替え		
事業の実施スケジュール	1 か年度目	-	
	2 か年度目	建設計画の立案	
	3 か年度目	基本設計 地域説明	3,325 千円
	4 か年度目	実施設計 建築確認申請	7,758 千円
	5 か年度目	建設	173,621 千円
事業費積算	<p>■事業費用：184,704 千円（内 福祉充実残額充当額：184,620 千円）</p> <p>建設費単価@312 千円/㎡×592 ㎡=184,704 千円</p> <p>内 設計費用 11,083 千円 ※建設費用の約 6%を想定</p> <p>基本設計 3,325 千円 ※設計費用のうち 30%を想定</p> <p>実施設計 7,758 千円 ※設計費用のうち 70%を想定</p> <p>※建設単価や設計費用の想定は、建設可能な規模等の調査を依頼した設計事務所より確認。</p> <p>工事費用 173,621 千円</p>		
(概算)	合計	184,704 千円	
地域協議会等の意見とその反映状況	該当なし		

※本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--